

(目次)

1 東海地域に関するお知らせ

- (1) 農林水産省 第5回食育活動表彰の結果
 - (2) 農林水産省Webサイトの郷土料理のデータベース「うちの郷土料理」に三重県の情報が追加されました
 - (3) 農林水産省 日本の食・食文化を支える生産者の姿を世界に発信！

2 農林水産省からのお知らせ

- (1) 和食会議「3月3日上巳の節供 我が家の和食 写真投稿キャンペーン」当選者発表
 - (2) 日本醤油協会「第16回しょうゆ感想文コンクール」作品募集！
 - (3) 有毒植物の誤食による食中毒にお気をつけください

3 事務局からのお願い

- (1) みなさんからの情報をお待ちしています！（掲載記事の募集）
(2) 「東海地域の和食文化ネットワーク」の会員募集中！！

1 東海地域に関するお知らせ

(1) 農林水産省 第5回食育活動表彰の結果

農林水産省は、平成28年度から、「食育活動表彰」を立ち上げ、ボランティア活動、教育活動又は農林漁業、食品製造・販売等その他の事業活動を通じて食育を推進する優れた取組を表彰しています。

今回は、241件の事例の中から、特に優れた取組を行っている6件の団体に対して農林水産大臣賞、優れた取組を行っている10件に対して消費・安全局長賞が授与されました。

東海地域からは、下記の2件が消費・安全局長賞を授与されています。

＜東海地域の受賞事例＞

「とまと記念館で「健康メニュー」を提供」 東海市健康づくり食生活改善協議会
トマトを使った健康ランチを市民へ提供するほか、地域ではライフステージに応じた食育推進（小学生と簡単おやつ作り、高校生へ朝ご飯教室など）を実施。
「子供が作る弁当の日」 弁当の日応援団 IN 瑞穂

瑞穂市内の全小中学校で教育委員会や学校、PTAの協力を得ながら「子供が作る弁当の日」を実施。地域の人にも食に関する知識の普及の取組。

<事例集>

<https://www.maff.go.jp/j/syokuiku/hyousyo/5th/attach/pdf/result-4.pdf>

(2) 農林水産省Webサイトの郷土料理のデータベース「うちの郷土料理」に三重県の情報が追加されました

農林水産省のWebサイト「うちの郷土料理～次世代に伝えたい大切な味～」では、各地域で選定された郷土料理のいわれ・歴史やレシピ等、また、郷土料理を生んだ地域の背景等についてデータベースを、作成し、情報発信しており、すでに公表済みの愛知県に加え、三重県の情報も追加されました。令和3年度末までに47都道府県の郷土料理の掲載完了を予定しており、岐阜県についても現在作業を進めています。

https://www.maff.go.jp/j/keikaku/syokubunka/k_ryouri/index.html

(3) 農林水産省 日本の食・食文化を支える生産者の姿を世界に発信！

農林水産省は、Google Arts & Cultureで公開中の「日本の食・食文化」をテーマとしたオンライン展示「Flavors of Japan - 奥深き日本の食文化を召し上がり」に協力しています。この企画の第2弾として作成された、日本の食文化とそれを支える生産者にスポットを当てたコンテンツが公開されています。東海地域からは下記の3つがオンライン展示されています。

「ブランド牛を感じて 松坂牛の贅沢すき焼き体験」 三重県大紀町

「島と里が織りなす食と祭りの賑わい」 愛知県南知多町

「2000年以上前から変わらずに続く、志摩半島で育まれた「海女」文化」 三重県鳥羽市、志摩市

また、農林水産省公式SNSにも投稿しております。

(プレスリリース) <https://www.maff.go.jp/j/press/shokusan/wasyoku/210423.html>

(Facebook) <https://www.facebook.com/maffjapan/posts/3965946460157284>

(Twitter) https://twitter.com/MAFF_JAPAN/status/1385458411366756353

2 農林水産省からのお知らせ

(1) 和食会議「3月3日上巳の節供 我が家の和食 写真投稿キャンペーン」当選者発表

2021年2月19日（金）～3月14日（日）実施した「3月3日上巳の節供 我が家の和食 写真投稿キャンペーン」には、600を超える投稿があり、Webサイトにて当選された方々の作品が発表されています。

（公開は終了しました）

(2) 日本醤油協会 「第16回しょうゆ感想文コンクール」作品募集！

日本醤油協会(会長 堀切功章)では、食育推進活動の一環として、しょうゆに精通した“しょうゆもの知り博士”が学校に赴き、しょうゆが出来るまでについて授業する「しょうゆもの知り博士の出前授業」を実施しています。また、全国120ヶ所以上のしょうゆ工場で「工場見学」を受付けています。

こうした「出前授業」や「工場見学」で児童が体験したことや学んだことを、そのままで終わらせるのではなく、記録にとどめ、さらに日本の食文化を支えてきたしようと関心を深めてもらうとともに、食の大切さ、食への感謝の気持ちを育むことを目的として、「しょうゆ感想文コンクール」を実施しています。

全国の小学生（3年生～6年生）を対象とし、今回で第16回を迎えます。募集部門は、「出前授業部門」と「工場見学部門」に加え、好きなしょうゆ料理について綴つていただく「好きなしょうゆ料理部門」の計3部門で募集しています。

締切りは、12月3日（金）です。

<https://www.soy sauce.or.jp/news/129339>

(3) 有毒植物の誤食による食中毒にお気をつけください

例年、特に春先から初夏にかけて、有毒植物の誤食による食中毒が多く発生しています。食用と確実に判断できない植物については、絶対に「採らない」、「食べない」、「売らない」、「人にあげない」ようご注意ください。

<参考 厚生労働省ホームページ>

- ・有毒植物による食中毒に注意しましょう

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/shokuhin/yuudoku/index.html

- ・自然毒のリスクプロファイル

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/shokuhin/syokuchu/poison/index.html

3 事務局からのお願い

(1) みなさんからの情報をお待ちしています！（掲載記事の募集）

本ネットワークでは、食文化の保護・継承活動に関する情報を発信します。

会員の皆様から、広く発信・共有したい情報等がございましたら、

- ・ タイトル（30字以内）
- ・ 本文（300字以内）
- ・ URL

をご記入の上、本メールに返信願います。

「東海の和食」第6号の「2 東海地域のお知らせ」のように、当該メールマガジン及びWebサイトに掲載させていただきます。これを機に会員の皆様方の交流及び情報内容の充実が図られればと思いますので、積極的なご活用をお待ちしております。

(2) 「東海地域の和食文化ネットワーク」の会員募集中！！

東海農政局では、地域における多様な食文化の保護・継承を継続的に進めるため、東海地域（岐阜県・愛知県・三重県）の関係者をつなぐ「東海地域の和食文化ネットワーク」の専用Webサイトを立ち上げ、会員募集をしております。

会員の皆様におかれましては、お知り合いの方にご案内いただけますと幸いです。

<https://www.maff.go.jp/tokai/keiei/shokuhin/bunka/shokunet.html>



● 東海地域の和食文化ネットワークの事務局 ●



窗口：東海農政局 経営・事業支援部 地域食品・連携課

住所：名古屋市中区三の丸1-2-2

電話：052-223-4602

F A X : 052-201-1703

メールアドレス : wasyokubunkanw_tokai@maff.go.jp

＜本省のWebサイト（和食文化ネットワーク）＞

<https://www.maff.go.jp/keikaku/syokubunka/network/main.html>